

私たちの**願い**が**前進**しました！



党市議団が昨年11月に提出した「予算要求」全421項目のうち41項目で前進しました！詳しくは団HPで。

国民健康保険料すえおき

物価高騰を考慮し、基金から8.4億円を繰り入れて、保険料を据え置き。市社会保障推進協議会が約8,000筆の署名を提出するなど、市民の運動が市を動かししました。



戦後・被爆80年で 平和事業

6月29日(日)に記念講演と追悼式、6月～12月に平和関連の連続講座、岡山空襲爆撃中心点の記録プレートや戦災樹木の看板を設置、小中高校生の平和メッセージ募集など。

ファミリーサポート事業の拡充

困難を抱える家庭への利用料の一部補助が実現しました。超党派の女性議員でファミリーサポートについての勉強会を行い、市に拡充を求めてきました。

学童保育への補助拡充

届け出済み民間クラブの人員配置支援加算や処遇改善、障害児を受入れるための人件費、賃借料などの補助金が拡充されます。

南海トラフ巨大地震 新たな被害想定



政府の中央防災会議が南海トラフ巨大地震の新たな被害想定をまとめました。岡山県での犠牲者数と全壊・焼失する建物が、前回2012年の想定より1割ほど増えました。火災による被害予測が増えたためです。

3月末の南区の山火事は過去最大の焼失面積になりました。消火や避難について検証し、災害対策に活かすことが必要です。

市民の声と論戦で
市政が動きます



東つよし

議員
提案

新たな**条例**ができました！

【こどもの権利に関する条例】

「意見の表明及び参画する機会の確保(32条)」 「審議会等への参加(33条)」なども盛り込まれました。地域で学習会などをしていただき、子どもが大切にされる社会をつくっていきましょう。

【終活支援条例】

市民が人生の終わりをどう迎えるかを話し合い書き留める「人生会議」を支援し、市として「エンディングノート」を作成します。おくやみに際しての手続きをまとめた「おくやみハンドブック」も改訂します。



林じゅん 田中のぞみ やどめ和子 東つよし

日本共産党岡山市議団



発行者 日本共産党岡山市議団 岡山市北区大供1-1-1 ☎086-803-1707
Mail : kyousantou_shigidan@city.okayama.jp

このニュースは政務活動費でつくっています。

6年連続借金増 示せない財政見通し



岡山市の2025年度一般会計予算は前年度比237億円増で、過去最高の4,093億円になりました。借金である通常債残高は241億円増の2,167億円と、6年連続の増加です。ハコモノ建設にあたる普通建設事業費は、大森市長のもとで8年前の371億円から今年度729億円へ倍加しており、市立幼稚園・保育園の統合や路面電車岡山駅前広場乗入などの事業も含まれています。



党市議団は、借入金残高はいつ減少に転じるか、10年間の見通しを示すよう求めましたが、市は「将来的な発行額と残高を示すことは困難」として、見通しを示せませんでした。

市長は財政指標は悪くないといいますが、アリーナへの税金投入などムダ遣いをしていい理由にはなりません。暮らし応援を拡充すべきです。

新アリーナ建設 プロモーションに

1,000万円

岡山市が建設を表明している新アリーナ（多目的屋内施設）の資金調達のため、アピール資料の作成費1,000万円の補正予算が賛成多数で可決されました。新アリーナ建設を要望した経済界の、資料がなければ寄付集めできないとの求めに応えました。市長は、寄付額の目標は設けないと答弁し、事業効果も検証されない1,000万円の投入になります。 またしても財界いいなりです。



アリーナへの税金投入に反対する署名がはじまっています！

動画	600万円
リーフレット	250万円
イメージ図	150万円

【主な使途】



田中のぞみ

20年で2,800億円の経済効果があるとされましたが、近隣自治体でホテルなどの複合的なアリーナの建設ラッシュの中、都市間競争に勝ち続ける確証はどこにもありません。